



稲穂の こころ

学校だより 1号
令和6年4月8日発行
水戸市立稲荷第二小学校
E-mail: 510129@sch.ibk.ed.jp

自らは黄金に輝き 周りをも活かして和し 礼をただす



始業式によせて（校長あいさつ）

みなさん、今日は新しい一年間の始まりの日です。校長先生は、この学校に来て、皆さんの教室に貼ってある言葉を見て感動しました。

『役に立つ喜びを知る子』

校長先生が、これまで先生をしてきて、これからの皆さんに一番大事な力だと考えてきたことだったからです。学校の中で、役に立てる場面にはどんなことがあるでしょう。（中略）

この学校で生活する中で、友達やクラス、学校のために役に立てることがたくさんあります。ぜひ、皆さんの得意なこと、好きなことを生かして、今年一年間、いろんな事にチャレンジしてみてください。失敗しても構いません。その失敗から学ぶことはたくさんあるはずですよ。『役に立つ喜びを知る子』になれるために、先生たちは精一杯、皆さんの学校での生活を応援していきます。困ったり、悩んだり、心配なことがあれば、いつでも先生たちに話してください。明日は入学式です。新1年生が、わくわくどきどきしながら登校してきます。1年生は、わからないことだらけです。皆さんは、稲荷二小のお兄さん・お姉さんとして、1年生を優しく温かく迎えてあげてください。それでは、皆さんのがんばりと成長を校長先生は心から応援しています。

1学期の抱負 4年

ぼくは、4年生から新しくがんばりたいことが3つあります。

1つ目は、予習と復習です。4年生からは、今よりも勉強が難しくなります。予習と復習をして、4年生で勉強していくことをしっかりと身に付けていきたいです。そして、夢に向かって一歩一歩向かっていきたいです。

2つ目は運動です。3年生のとび箱では、台上前転にちょうせんしました。何度も練習をしてみんなの前で見本をしました。今までは、体育の授業がとくいではありませんでした。見本をした後に、クラスみんなから「すごいね。」と言われ、とてもうれしかったです。4年生の体育では、見本になれることがふえるようにがんばります。

3つ目は、友達ともっと仲良くすることです。勉強や運動と同じように、友達と仲良くすることも大切にしたいです。そのために、困っている人がいたらやさしく声をかけたり、やさしくしてもらえたら、「ありがとう」と伝えていきたいです。4年生が終わるころには、今よりもきずなの深まったクラスにしたいです。

今の気持ちを大切に、1年後の成長した自分を楽しみに、4年生での生活もがんばります。

1学期の抱負 5年

ぼくが5年生になってがんばりたいことは3つあります。

1つ目は算数の学習です。5年生では、新しく「速さ」の学習があります。ぼくは、電車や飛行機が大好きなので、公式をおぼえて新幹線の速さを求める問題をたくさん解いてみたいです。そのために日々の宿題や予習をしっかりやっていきたいです。

2つ目は、委員会活動です。5年生になると、新しく委員会活動が始まります。ぼくは、3年生のころから放送委員会になりたいと思っていました。理由は、特別な放送室に入りたいとあこがれていたからです。また、ぼくは家族や先生から、「声が大きくはきはきと話すことができる」とよく言われます。この自分の持ちようを生かして学校みんなに分かりやすく、元気を届けられる放送委員会の仕事をしていきたいです。

3つ目は、「なぎなた」です。ぼくは、4年生から「なぎなた」を習っています。今、「つき」の技に挑戦中です。「つき」の技とは、なぎなたで相手のお腹を打つ技です。かっこよく構えが決まった時は気持ちがいいです。家でも腹筋や背筋の自主トレーニングを継続して頑張っていきたいです。

このように、自分自身のこと、学校みんなのために進んで挑戦し、さまざまな経験を通して、自分自身の力を高められる5年生になっていきたいです。

令和6年度 教職員紹介

校長	田山 善堂	6年1組	富田 洋徳	特別支援員	四方田麻美
教頭	大内奈津美	タンポポ	大森 治雄	学校用務員	荻沼 薫
教務主任	谷田部裕一	ヒマワリ	平山 貴子	学校用務員	江幡由美子
1年1組	白土 竜平	コスモス	横須賀千尋	新採指導	西 香苗
2年1組	鈴木千亜紀	学向UPポスター	合志 由美	専科(理科)	鈴木 俊之
3年1組	菊池美保子	養護教諭	柳沢 咲子	AET	ドナ マーティン
4年1組	田原 成隼	主事	長沼 将吾	「役に立つ喜びを知る子」の育成に向け、教職員一同、努めてまいります。1年間よろしく願っています。	
5年1組	大津 雅信	特別支援員	土屋 由美		
5年2組	福島 裕太	特別支援員	中澤奈緒美		